

# むかいじま としょかんだより



だいごう  
第117号

はっこう  
2026.4 発行

## あたら ほん 新しく入った本

★『<sup>がっこうきゅうしょく</sup>学校給食の<sup>ずかん</sup>ひみつ図鑑』スタジオタッククリエイティブ 37

みなさんの<sup>まいにち</sup>毎日の給食のことを<sup>しょうかい</sup>紹介した<sup>ずかん</sup>図鑑です。<sup>ちいき</sup>地域ならではの<sup>ちょうり</sup>メニューも<sup>ちょうり</sup>ついています。調理の様子や、<sup>えいよう</sup>栄養について、また、<sup>れきし</sup>給食の歴史についてもQ&Aで<sup>かいせつ</sup>解説しています。あっとおどろく給食もあります！



★『<sup>らくごえほん</sup>落語絵本 小<sup>こ</sup>噺<sup>ばなし</sup>十二<sup>じゅうに</sup>か<sup>か</sup>月』川<sup>かわ</sup>端<sup>ばた</sup> 誠<sup>まこと</sup> / 作<sup>さく</sup> ロク<sup>ろく</sup>リン<sup>りん</sup>社 Eコ

<sup>がつ</sup>1月から<sup>がつ</sup>12月までの<sup>きせつ</sup>季節を感じる<sup>かん</sup>12の小噺を楽しめる絵本。  
【7月の小噺】「<sup>が</sup>棚をつくってくれたのはいいけれど、<sup>たな</sup>こわれちゃったよ」「<sup>が</sup>おかしいなあ・・・。そんなはずはねえんだが・・・」「<sup>が</sup>なんか、のせたろう？」さて、オチは・・・？



としょかん ほん  
図書館おすすめの

★「早口ことば」 WILL ことば知育研究所／編・著 カワダ クニコ／絵  
きん ほししゃ  
金の星社 807

きみを「早口ことばのせかいりょこう」にごしょうたい！このりょこうでは、早口ことばでせかいのくにをめぐります。

こえ 声にだしながら読んで、早口ことばにチャレンジしてみよう！



★「たんぽぽはひとがすき」 埴 沙萌／写真 嶋田 泰子／文  
ポプラ社 479

コンクリートのすきまにさいているたんぽぽ。

人がくらすそばで、よく見かけますね。

この場所を選んでいるのは、生きぬくための作戦でした！どんな作戦かな。

そのほかにもたんぽぽのひみつを知ることができます。本でたしかめてみよう！



★「うれしたのし江戸文様」 熊谷 博人／文・絵  
福音館書店 75

着物や浴衣でよく見かける模様や柄を「文様」といいます。昔は権力をもった人が身につけるものですが、江戸時代には一般の人々の着物にまで広がり、種類が一気にふえました。さまざまな季節ごとの文様が紹介されています。



★「マメクジラくん、海へいく」<sup>うみ</sup>山下 <sup>やました はるお</sup>明生／文 <sup>むらかみ やすなり え</sup>村上 康成／絵

かいせいしゃ  
偕成社

913ヤ

ぼくはナメクジのマメクジラと言います。クジラ  
好きのおじいちゃんが名前をつけてくれました。ど  
うやら大昔には、クジラとは遠い親せきだったらし  
い?! おじいちゃんはクジラに会いに行く旅に出た  
つきり……。ぼくも海をめざす冒険にでるぞ! さあ  
ねばねばを出して、ねばっていこう!



★「スタートライン 風のなかへ」<sup>かぜ</sup>本田 <sup>ほんだ ありあけ</sup>有明／作 <sup>さかい さね え</sup>酒井 以／絵

きん ほししゃ  
金の星社

913ホ

友だちの水木君といっしょになんとかなく、陸上ク  
ラブに入ったぼく。うまくいかないこともあるけど、  
じぶんの得意な走り方を知って、いつの間にか陸上  
が楽しくなっていた。近づく駅伝大会、選手として  
選ばれるのはぼくか、水木君か?

友情と、勝負が胸をアツくするストーリーです!



★「パイんさんのおるすばん」<sup>こみや ゆう</sup>レオナード・ケスラー／さく

小宮 由／やく <sup>だいにっほんとしょ</sup>大日本図書

933ケ

パイんさんは、おるすばんすることになりました。お  
くさんのアンナさんが、るす中にやることをメモに書  
いてくれました。ところが、パイんさんはメモをなくし  
て、家はぐちゃぐちゃに!!! 家事はかんたんじゃ  
ない! 「パイんさんのごちゃませかんばん」「パイんさ  
んのむらさきのいえ」につぐシリーズ第3弾です!



# きょうとしとしょかんほんか 京都市図書館で本を借りよう！

図書館の本は、だれでも読むことができます。図書館カードを作れば、10点まで（CD・DVDは2点まで）、2週間借りることができます。図書館カードは、京都市と宇治市、大津市に住んでいる人や京都市の幼稚園・保育園・学校に通っている人なら、無料で作ることができます。中学生以上の人はカードを作るときに、お名前とご住所を確認できるもの（生徒手帳など）が必要です。ほかの人が借りている本や、ほかの図書館にある本を読みたいときは、予約ができます。読みたい本が見つからないときや、調べものに使う本をさがすときなど、本や図書館のことはなんでも図書館の人に聞いてください。

## むかいじま 京都市向島図書館

ふしみく にのまるちょう  
伏見区向島二ノ丸町151-35 ☎075-622-7001

あいている時間：○ 午前9時30分から午後5時まで  
○ 木曜日（祝日以外）…

午前11時30分から午後7時まで

午後5時から午後7時までは、こどもだけで図書館を利用することはできません。

かならず大人の人といっしょにきてください。

おやすみの日：○ 毎週火曜日（火曜日が祝日のときは、その次の平日）  
○ 年末年始



京都市向島図書館ホームページ（QRコード→）  
<https://www2.kyotocitylib.jp/向島図書館>



こうしき  
京都市図書館公式X（QRコード→）  
<https://twitter.com/kyotocitylib/>

